

みずほCustomer Desk Report 2025/01/06号(As of 2025/01/03)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	157.37	1.0268	161.59	1.2380	0.6201
SYD-NY High	157.50	1.0310	162.20	1.2434	0.6226
SYD-NY Low	156.89	1.0265	161.45	1.2376	0.6199
NY 5:00 PM	157.30	1.0309	162.20	1.2424	0.6214
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,732.13	339.86	日本2年債	-	-
NASDAQ	19,621.68	340.89	日本10年債	-	-
S&P	5,942.47	73.92	米国2年債	4.2808%	0.0371%
日経平均	-	-	米国5年債	4.4154%	0.0440%
TOPIX	-	-	米国10年債	4.6005%	0.0395%
シカゴ日経先物	39,320.00	5.00	独10年債	2.4245%	0.0580%
ロンドンFT	8,223.98	▲ 36.11	英10年債	4.5915%	▲0.0020%
DAX	19,906.08	▲ 118.58	豪10年債	4.3920%	▲0.0420%
ハンセン指数	19,760.27	136.95	USDJPY 1M Vol	10.46%	▲0.57%
上海総合	3,211.43	▲ 51.13	USDJPY 3M Vol	10.74%	▲0.29%
NY金	2,718.40	32.60	USDJPY 6M Vol	10.72%	▲0.17%
WTI	73.96	0.83	USDJPY 1M 25RR	▲1.13%	Yen Call Over
CRB指数	296.77	▲ 2.21	EURJPY 3M Vol	10.90%	▲0.23%
ドルインデックス	109.02	0.67	EURJPY 6M Vol	10.84%	▲0.19%

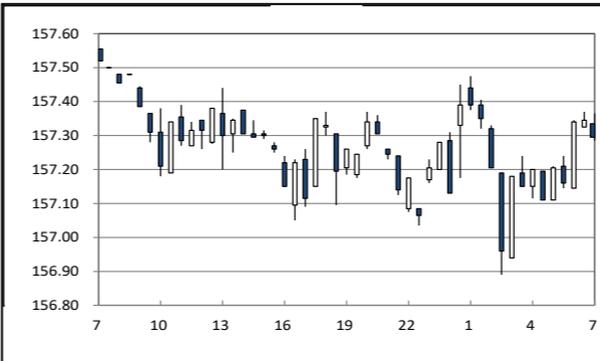
【昨日の指標等】

Date	Time	米	Event	結果	予想
1月4日	00:00	米	ISM製造業景況指数 12月	49.3	48.2

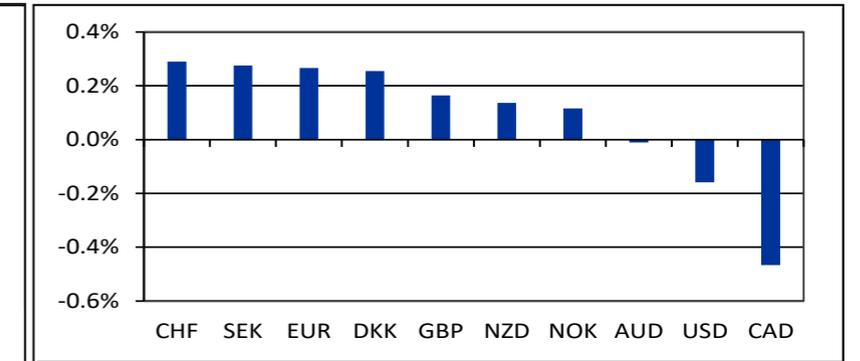
【本日の予定】

Date	Time	中	Event	予想	前回
1月6日	10:45	中	Caixin中国PMIサービス業 12月	51.4	51.5
	17:55	独	サービス業PMI・確報 12月	51.0	51.0
	18:00	欧	サービス業PMI・確報 12月	51.4	51.4
	22:00	独	CPI(前年比)・速報 12月	2.4%	2.2%
	23:45	米	サービス業PMI・確報 12月	58.5	58.5
1月7日	00:00	米	製造業受注(前月比) / 除輸送 11月	-0.4%/-	0.2%/0.1%
	00:00	米	耐久財受注(前月比) / 除輸送 11月	-0.4%/0.3%	-1.1%/-0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	156.50-158.00	1.0250-1.0350	161.50-163.00

【マーケット・インプレッション】

年末年始のドル円の動きについては、31日に一時156.02円までドル安円高が進むもその後は買い戻され、2日・3日においては流動性の薄いなかで156円台後半から157円台での方向感のない値動きとなった。本日のドル円の値動きについては本邦勢の実需フローに左右される展開を予想するが、先週金曜日に発表された米12月ISM製造業景況指数も予想を上回る内容となっており米10年債利回りは直近高値圏である4.6%近辺での推移となっている。CFTCの投機筋ポジションは円売りポジションに大きく傾いている状況ではなく、日米金利差を背景とした円キャリートレードの余地があるなか、基本的にドル円は高値圏を目指す展開を予想する。

**アジア**  
アジア時間に157.37レベルでオープンすると、本日まで東京市場が休場の中で、昨日のNY時間のドル高に対する調整売りと思われる動きから一時157.18まで下落。アジア時間の市場参加者が少ない中で、更に下値を切り下げる展開にはならず、その後は157円台前半の小幅なレンジで値動きし、結局157.26レベルで海外時間へ。

**ロンドン**  
本日も本邦が祭日であることや長いクリスマス休暇を取っている英欧の市場参加者が多いため、市場は閑散となった。ドル円は157.26レベルで始まり、157.05から157.37の小幅レンジ内での取引となった。157.09レベルでニューヨークへ渡った。ユーロドルは1.0274レベルで寄り付いた。独12月の失業者数は、予想を下回り10k(予想15k)と発表されたが為替への影響は殆ど無し。1.0269-1.0303で取引された後、1.0296レベルでニューヨークセッションに渡った。

**ニューヨーク**  
海外市場のドル円は157円台半ばでスタート。東京市場が引き続き休場の中、米金利の低下が重しとなり、157.20付近を挟んだ上値重い推移が続き、157.09レベルでNYオープン。午前中に発表された米12月ISM製造業景況指数ヘッドラインが予想を上回り、市場はドル買いで反応し、157.47まで上昇する。しかし、その後は構成項目の雇用部分が前回分の結果を下回った事が意識されてか、156.89まで反落。午後は下げ渋り、終盤にかけてじりじりと値を戻し、157.40付近まで反発。その後は徐々に動意乏しくなり、157.30レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.02台半ばでスタート。独12月失業者数が予想を下回った事が好感され、じり高で推移し、1.0296レベルでNYオープン。午前中は先述の米経済指標の結果を受け、1.0273まで下落する。しかし売りは長く続かず、その後1.03台ちょうど付近まで戻す。午後は週末を控える中、1.0310まで上値を伸ばし、その後1.0309レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。